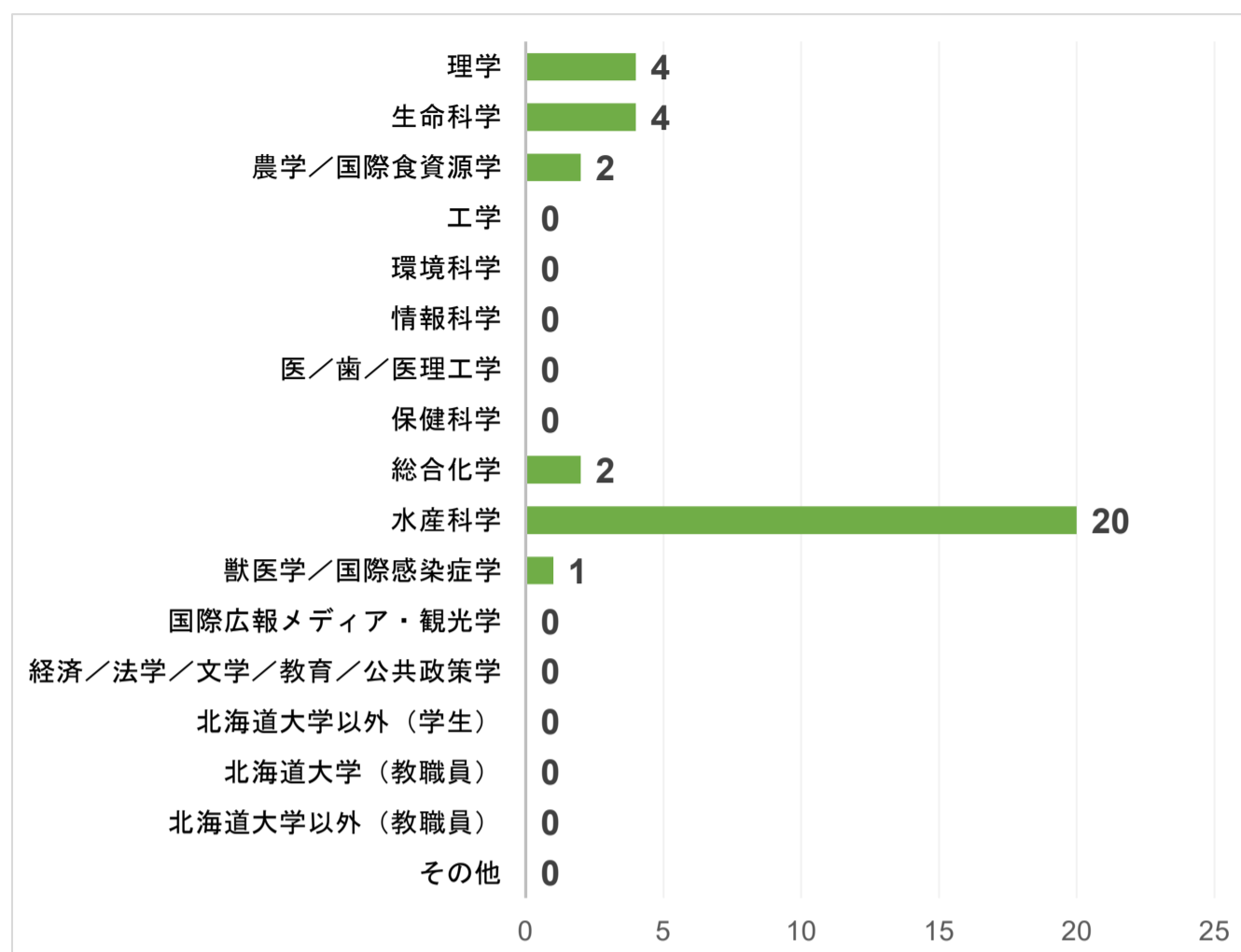


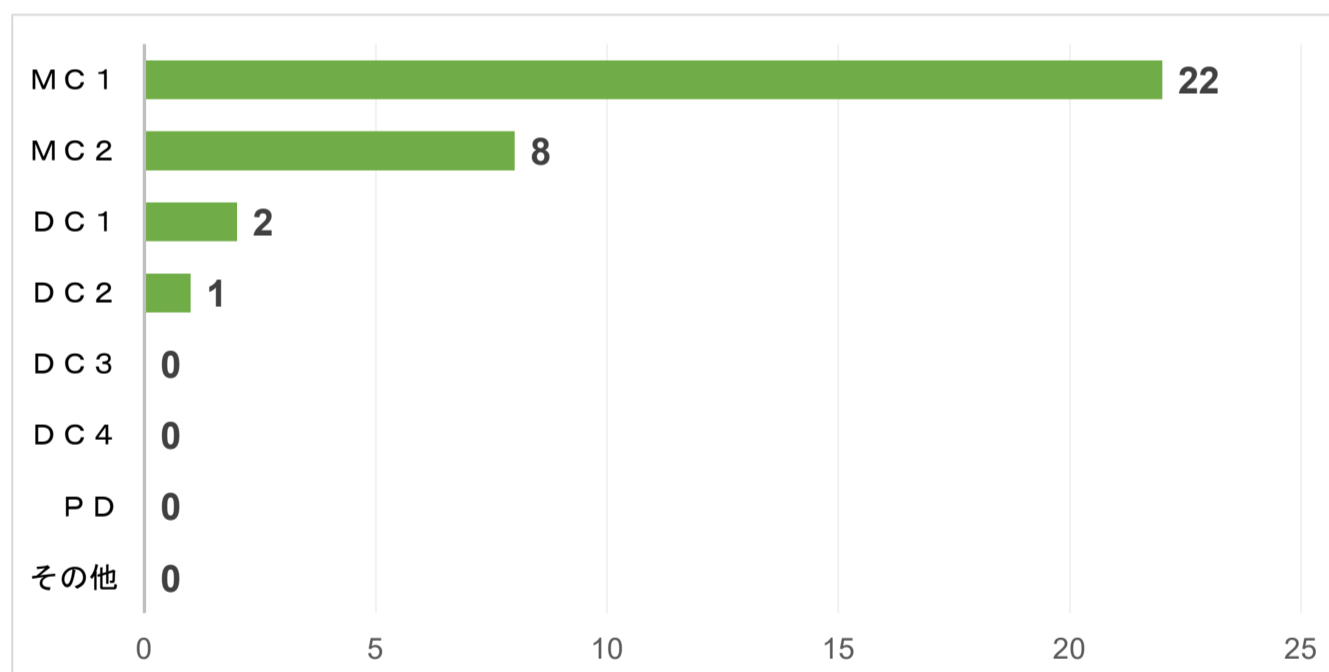
2024年度 Advanced COSA (2) アンケート

回答者数:33名(参加数:50名)

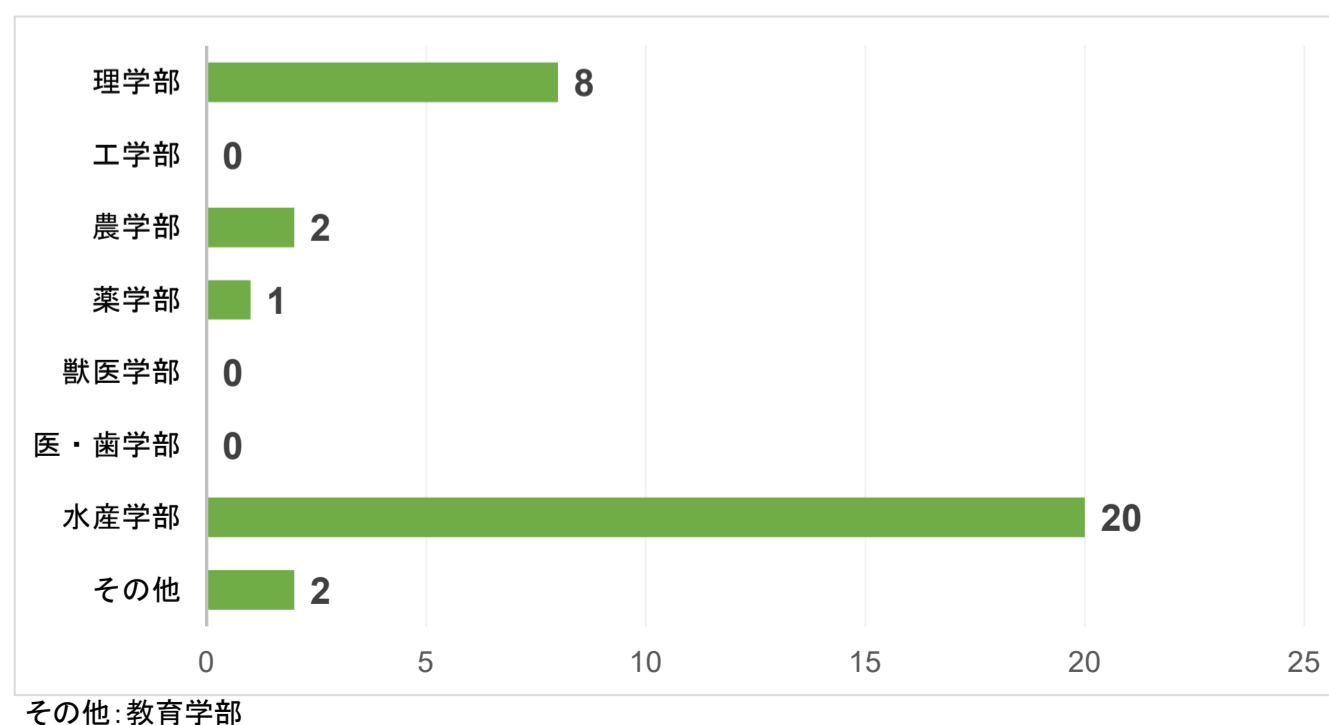
[1] あなたの所属を教えてください。



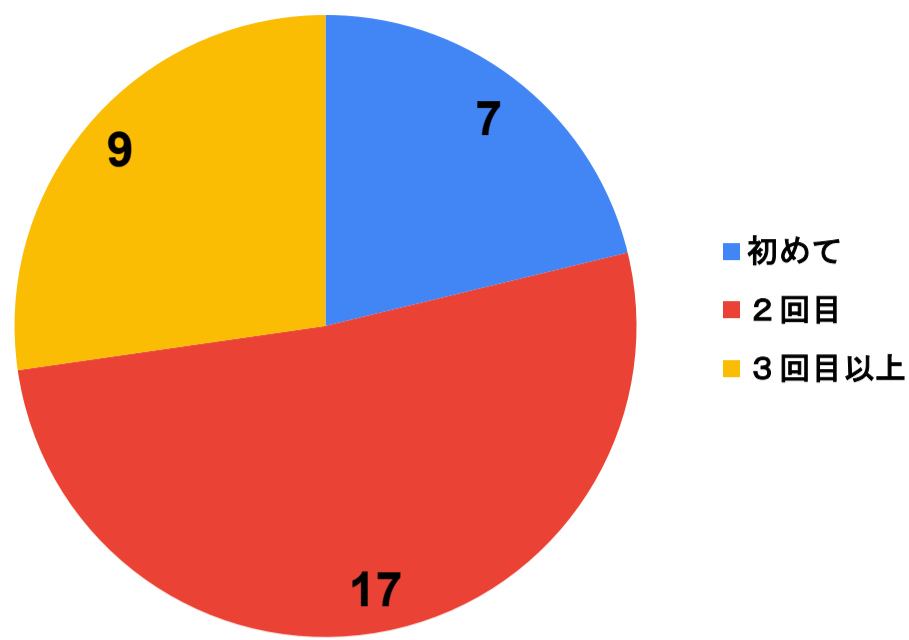
[2] あなたの学年を教えてください。



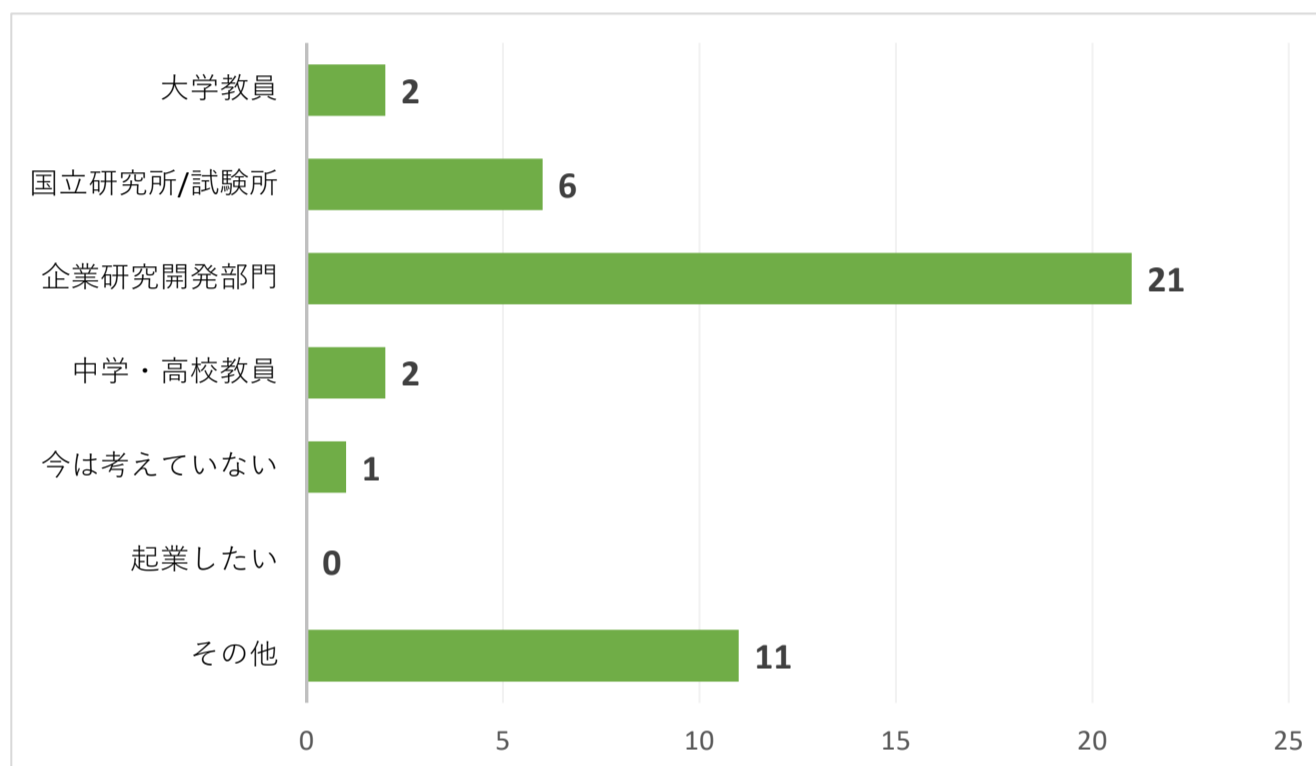
[3] あなたの出身学部を教えてください



[4] 先端人材育成センター主催のセミナー等受講は初めてですか？



[5] どのような分野への就職を希望しますか？（複数回答可）

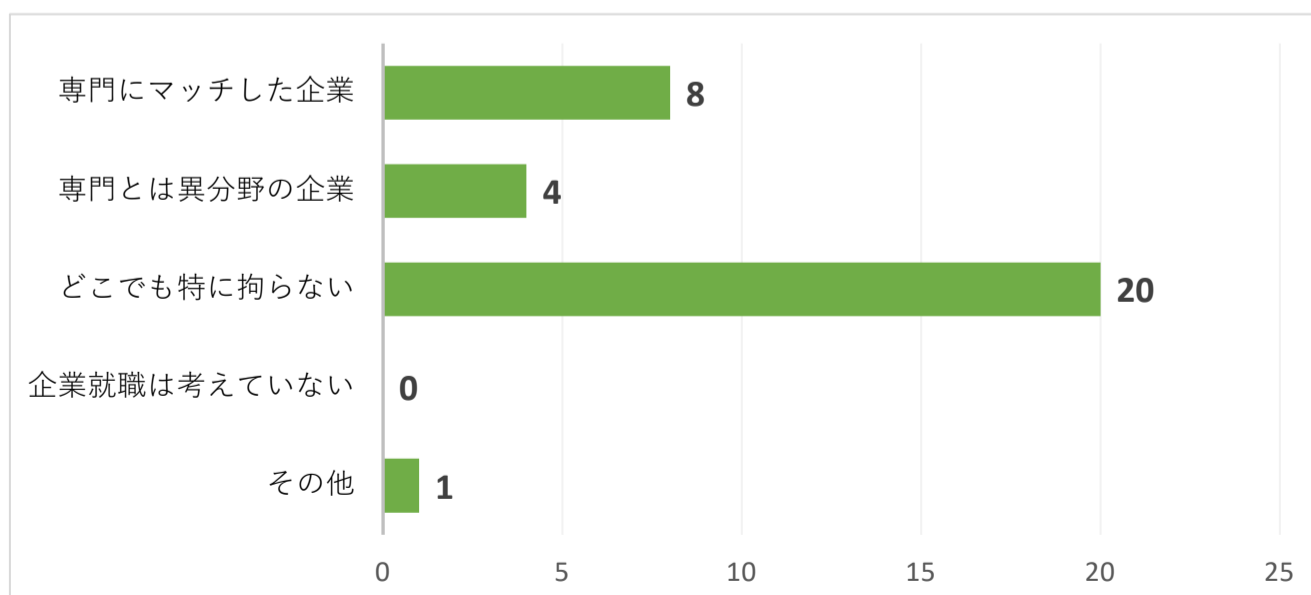


その他：

企業の文系職、製薬会社、IT企業(SIなど)、医療系、企業一般職

民間企業、研究開発以外、環境保全へ貢献できる企業さん、企業事務職 等

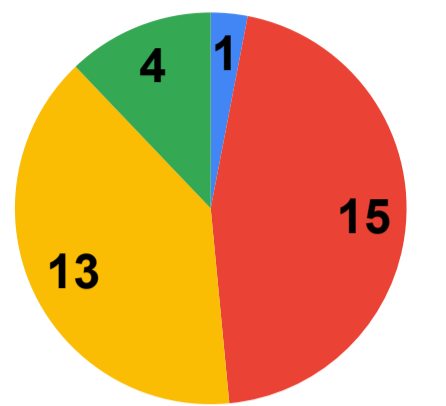
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？



その他：来年から製薬会社で働きます

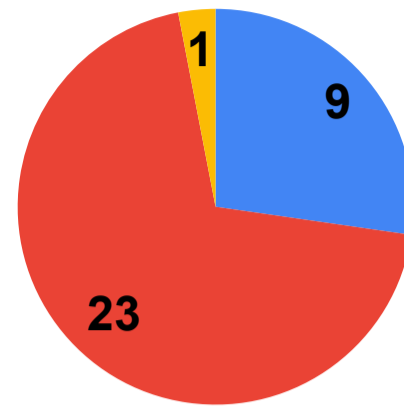
[7] 企業における研究開発についてあなたはどの程度知っていますか？

<受講前>



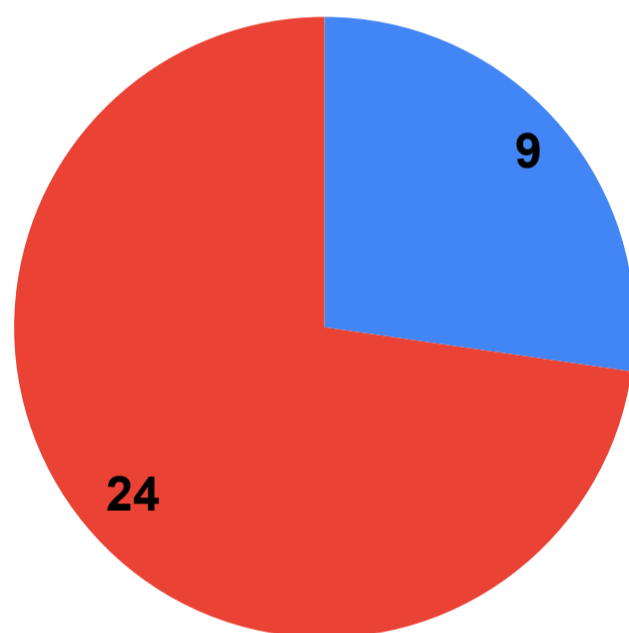
- 具体的によく理解している
- ある程度理解している
- あまりよく理解していない
- 全く理解していない

<受講後>



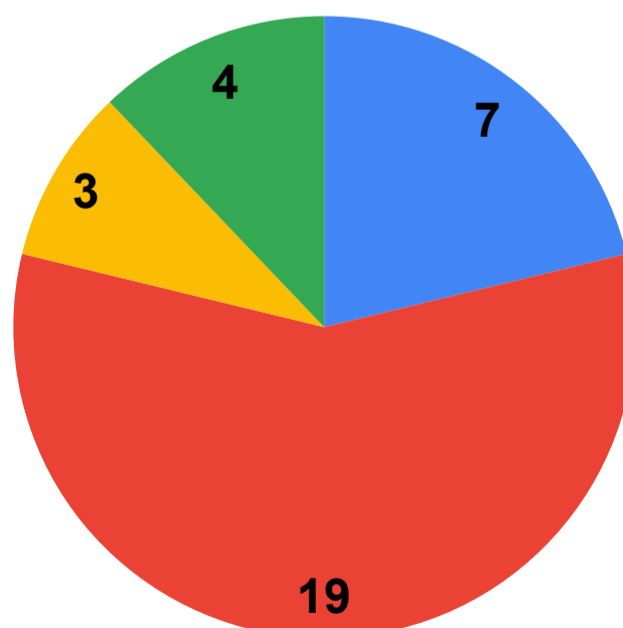
- 具体的によく理解している
- ある程度理解している
- あまりよく理解していない
- 全く理解していない

[8] 企業での研究開発業務について、ある程度以上理解したあなたは、そこに魅力を感じましたか？



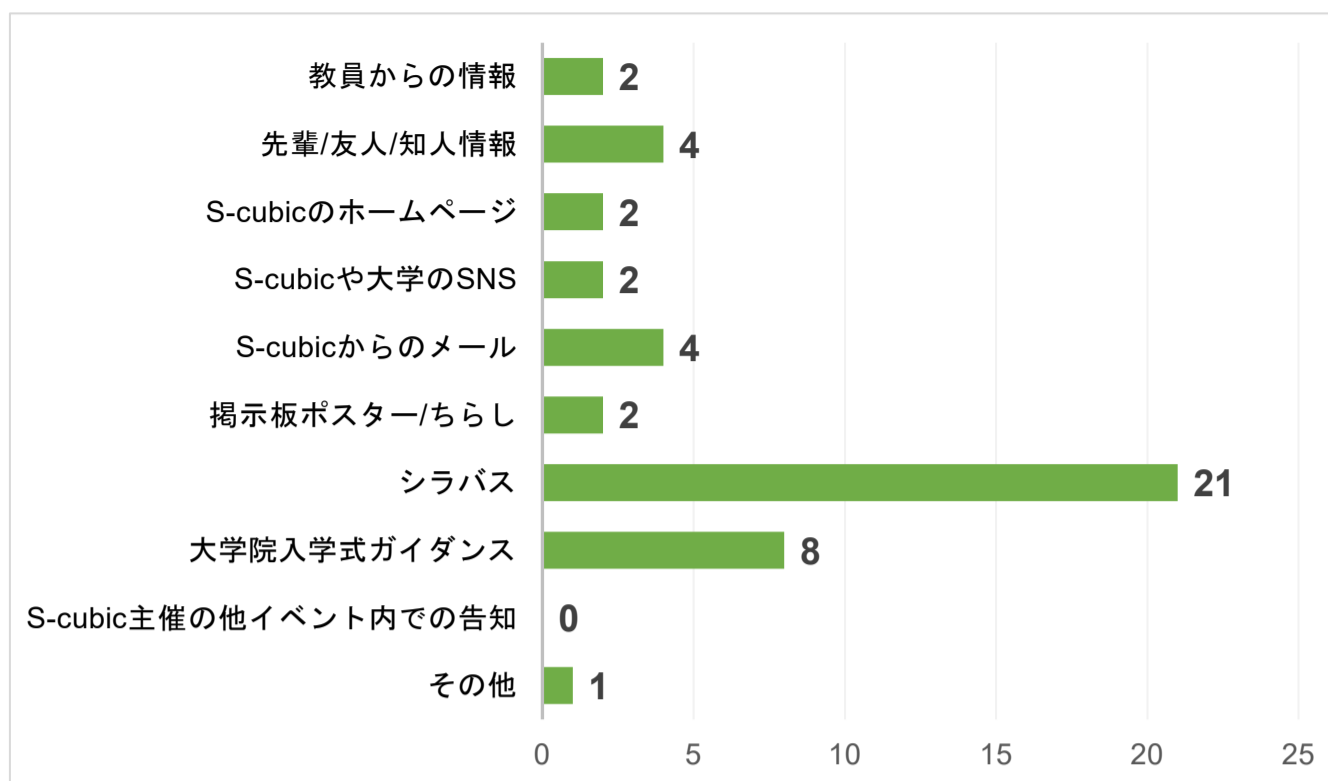
- 大変興味深くおもしろい
- ある程度は興味を感じた
- あまり興味がわかなかった
- 全く興味がわかなかった

[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？



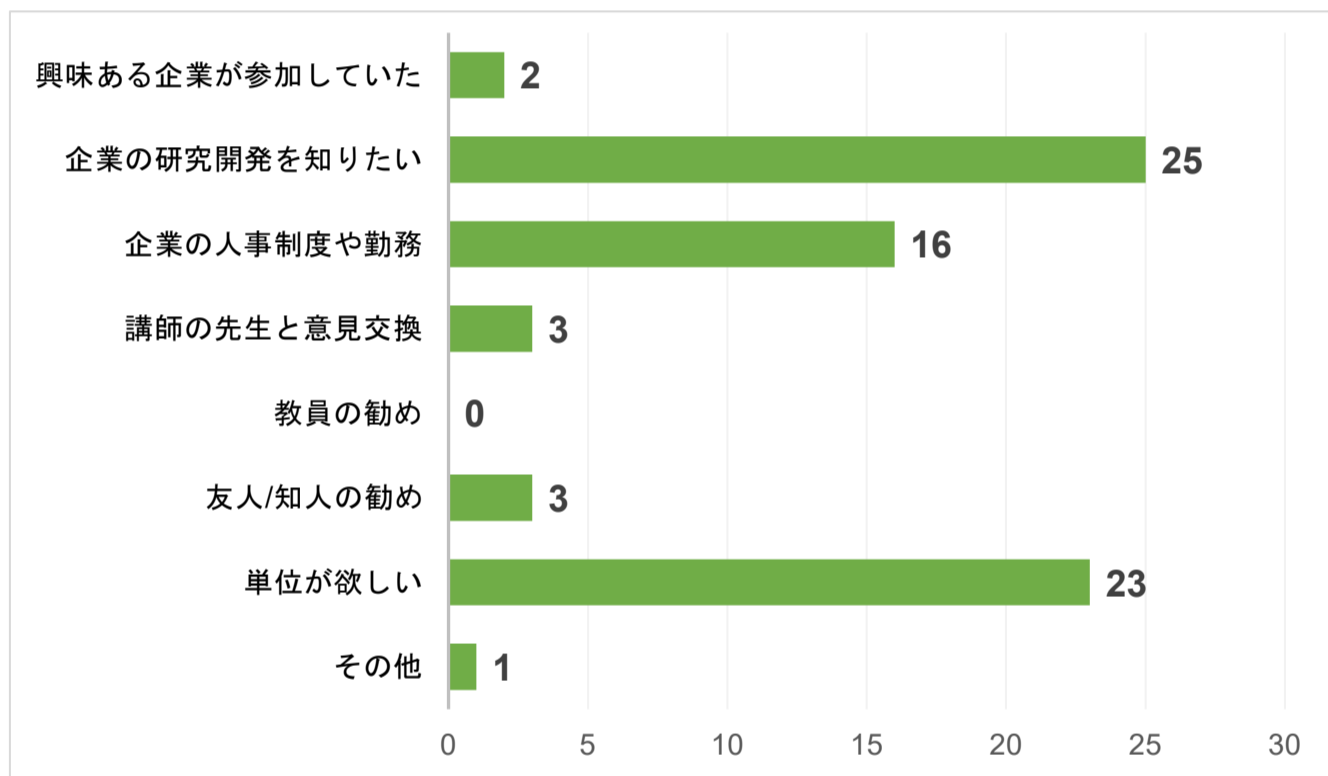
- 自分の専門分野
- 科学技術分野なら何でも
- 科学技術系以外の業務を
- 事業やスタッフ
- 企業就職は考えていない

[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？(複数回答可)



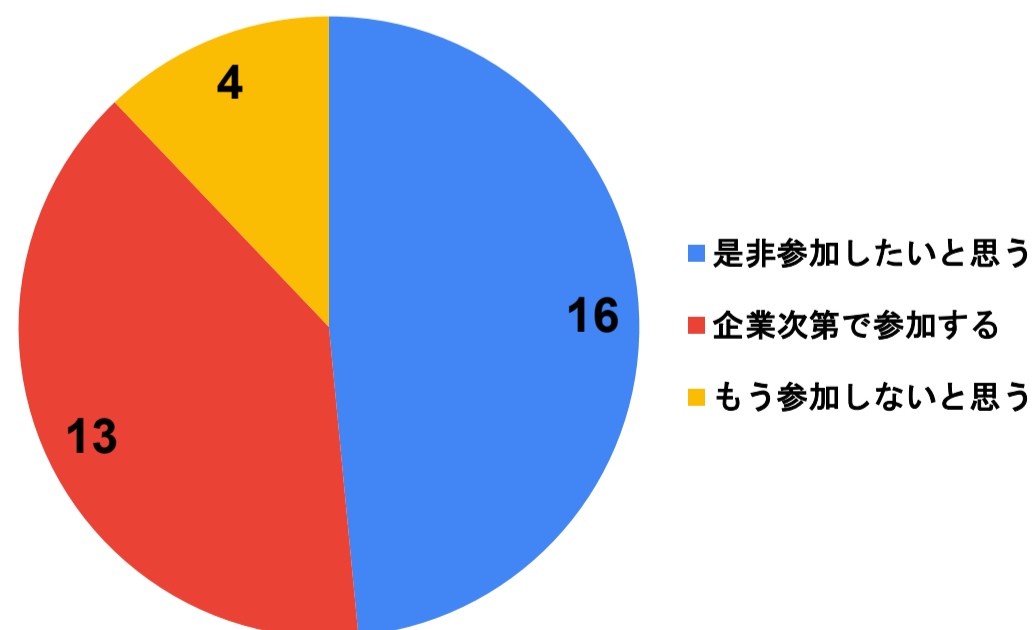
その他: SMatSの履修ガイダンス

[11] A-COSAに参加の理由を教えてください。(複数回答可)

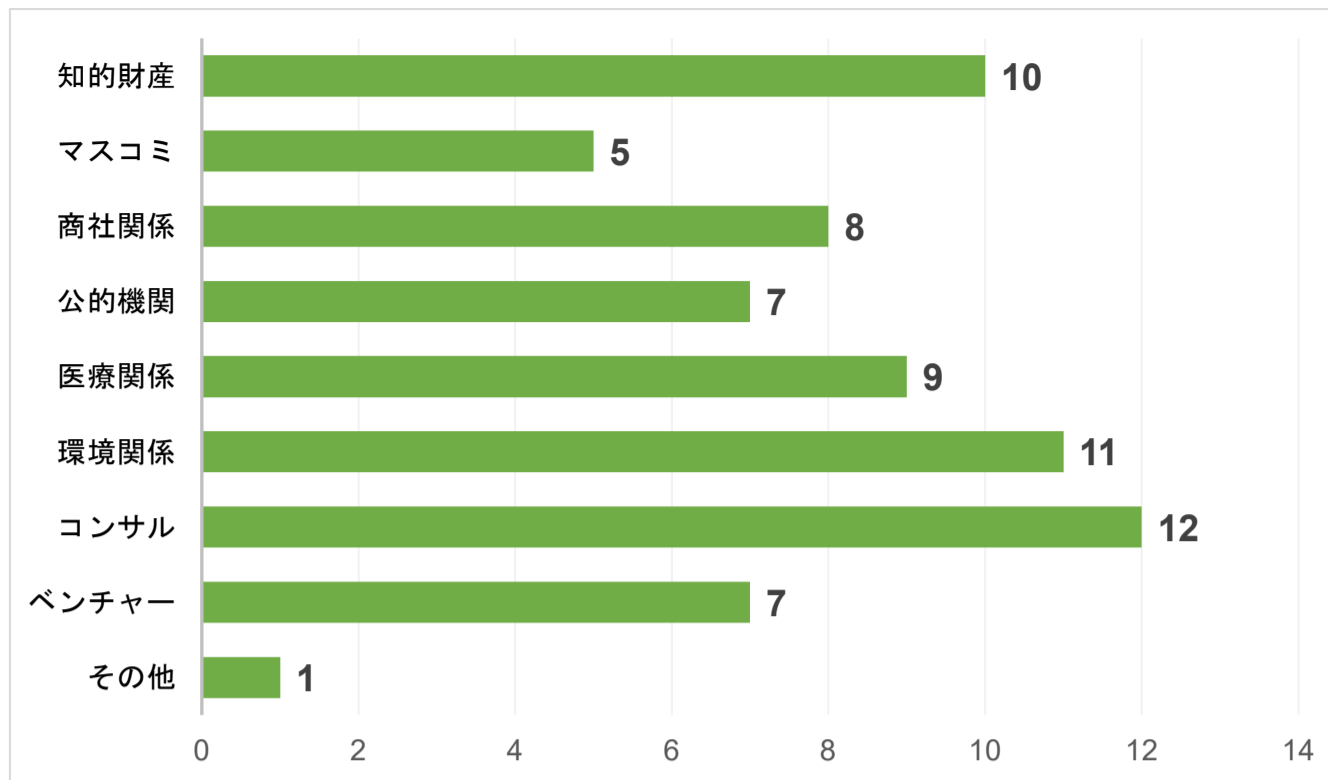


その他: 先輩方のキャリアを聞きたい

[12] A-COSAにまた参加したいですか？



[13] 研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？



その他: 食品や飲料メーカー

[14] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	様々なキャリアの考え方があり、参考になった
2	様々な方のキャリアに対しての考え方を学べて、大変参考になりました
3	様々な分野の先輩方のキャリアを聞くことができた。計画性をもって行動することと、マイナスな状況下でも諦めずに粘り強く取り組むことが重要である。
4	研究者としてのキャリアパスについて
5	特殊なキャリアパスについて具体的な話を聞いたこと
6	自己実現のために仕事をすること
7	特になし
8	学生時代から持っている信念を軸に今も働いている方から、ある程度の軸はもちつつも出会いによって動いている方もいますが、皆さん楽しそうに働いていることです
9	海外の企業は全く視野に入れていなかったため大変参考になった。
10	企業研究と大学の研究の違いに、期間や規模を挙げていたことが印象的でした。
11	自己実現についてよく考える機会になりました。
12	研究職でもいろいろな業種があることを学ぶことができた
13	講師の方の年齢層が固まっていないのが、世代による環境の違いなどを知れる機会となり、とても良かったです。
14	講演された方々それぞれが、自身の行動や考え方を根拠を明確にして説明されていたのが印象的でした。
15	就職後の育児など、あまり聞けないお話を聞いて良かったです。
16	大学院に進んだ先の進路の具体的な話を聞いたことがあまりなかったので参考になった。また、研究で培った力は就活なりどこかで役に立ちそうと思った。
17	就職活動の際に講師の方が共通して大事にしていることが'企業理念に共感できるか'ということだった。私があまり考えていなかった部分であったので、とても参考になった。
18	就職に関する考え方
19	企業での研究の実情、大学の研究環境とは目的もかけられる時間も大きく異なること。それにより人次第で向き不向きがあること。

[14] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

20	就活に対して、就職浪人してしまうのではないかなど漠然とした不安を抱いていたが、D出身ということもあってかみなさん就活がうまくいっており、自分の保証はないにも関わらず希望が持てた。今やっている研究は社会貢献性が低く、就職先によっては全く活かさないのではないかと考えていたのだが、絶対に何かしらは将来に役立つという自身も持てた。
21	様々な業界の方が参加していたため、参考になる話が多かったこと
22	企業に勤めてらっしゃる方から直接企業における研究の話をじっくり聞く機会はなかなかないので、企業における研究がどんな感じなのか解像度が高まりためになったと感じた。また、企業では研究職とはいっても会議などの研究以外の業務もしっかりあるのだなということが印象に残った。
23	これまで学んできた専門分野にこだわり過ぎない方が先の選択肢を確保しやすいように印象を受けた。
24	博士号を持つ方々の間でも、人によってキャリアの進め方や考え方に大きな開きがあったこと
25	企業における研究開発を広く知れる良い機会でした。特に、比較的若手の先輩方のお話が参考になりました。
26	講師の皆様が、「どう思って」そういう選択をしたのかという、非常にパーソナルな進路選択の話をして下さったことが印象深かった。
27	「なりたくない自分について考える」という話が印象に残っている。なりたくない自分についての考えは一向にまとまる気配がなかったが、なりたくない自分については明確な答えをすぐに出すことができた。これを足がかりに、自分の進みたい道を選んでいきたいと思う。
28	研究ももちろん興味深かったが、福利厚生の手厚さも気にするポイントになるのだと感じた。
29	技術開発の話が興味深かった
30	さまざまな企業での働き方の実態を知ることができたので、企業選びや業界選びの参考にしたいと思います。
31	科学者のワークライフバランスについて
32	企業で研究を行いながら子育てをしている講師のワークライフバランスの話が聞いてとても参考になった。また、進路を決める際に何を考えていたのか、それぞれの講師ごとに聞くことができてよかった。
33	特に印象に残ったことは、どちらの方も、企業での研究開発はスピーディーかつ様々な案件をこなす必要があり時間も限られているため、スケジューリングややるべきことの優先順位づけが重要であると感じている、ということをおっしゃっていたことが印象的でした。 その一方で、初日の方々はすでにキャリアを重ねられていた方だったので、よりプロジェクトの立案・遂行・マネジメントのお話が多く、二日目の方は大学の研究と今やっている企業の研究についてのお話が多く、キャリアの段階によって考えていることや感じていることの違いが感じられ、非常に参考になりました。

[15] Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	具体的な話が多く、非常に分かりやすかった
2	非常に勉強になりました
3	オンラインでも参加できたのがよかった。社会人生活に対する不安をある程度解消することができた。
4	将来について深く考えることができました
5	企業説明、Q&Aなど構成がわかりやすくて頭に入ってきやすかった
6	新しい視点や知らなかった職種について知ることができました。
7	特にない
8	適宜休憩があったため情報の整理などをしっかり行うことができたため、2日間の講義を集中して聞くことができました
9	普段目に止めない分野の方に会うことができ、視野が広がった。
10	博士向けのキャリアについて考える機会はなかなか無かったので、大変勉強になりました。
11	様々なバックグラウンドやキャリアの先輩方のお話を聞いて勉強になりました。

[15] Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

12	とても勉強になりました
13	とても満足のいくものでした。
14	就職活動の経験など、博士だけでなく修士やその他の経歴を持つ方のお話が聞きたい。博士進学をあまり考えていないため、直接的な参考にはなりにく感じた。
15	とても参考になりました。ありがとうございました。
16	自身の進路を考える際に、ものすごく参考になりました。
17	実際に働いている方の意見を聞けた。しかし講師の方全員が博士課程を卒業した方であったので、修士卒で研究職をした方の話も聞いてみたいと感じた。
18	特にありません
19	2日間集中の開催だったので、その日程さえ空けられれば参加できる、またオンラインも開催してくれる柔軟性がよかった。
20	きっかけは就活のヒントと単位が欲しかったことで本セミナーへ参加させていただいたが、想像していた以上に就活のヒントや、マインドの面でもアドバイスをたくさんいただける良い機会だった。現在、就活により研究を疎かにしてしまっている自覚があるが、研究をしっかりとやるのが就活や就職後に生きることを理解したため、バランスを考えて研究活動の時間も今後は確保していこうと思った。
21	面白い話が多くて良かったです。
22	どうしてもしょうがないことだとは思いますが、オンラインでは会場の温度感が分からないので、オンラインでも会場の全体の様子などが分かれば良いと感じた。
23	オンラインで参加した場合、音量が小さく（最大まで上げてても囁き声程度）、環境によっては聞き取りづらい場面があった。
24	前期後期で年二回開催されますが、いずれの学期内においても開催時期は極力早い方がありがたいと思います。早めに情報を得て動き始められるに越したことはないです。
25	企業に加えて国立研究所の先輩のお話も聞ければ良いとも思いました。
26	企業での研究と大学での研究の違いを事細かに、かつ様々な視点から見ることができよかったです。
27	さまざまなキャリアパスを歩んでいる方々の話を聞くことができ、全体的に有意義な時間を過ごすことができました。ただ、博士卒と修士卒の就職活動は動き方が異なるため、修士卒で就職することを決めている人にとってはあまり参考にならない話も多いのではないかと思います。
28	貴重な機会をありがとうございました。
29	講師の方々の技術開発に関する熱意を感じました。
30	講師の方々のお話がとても面白かったです。
31	大変ためになる時間でした
32	自分の進路について実際に悩んでいる最中だったので、とても参考になった。わたしもこれから相談や赤い糸会への参加をぜひ行いたい。
33	理系分野の様々な先輩方からお話を伺うことができ、自分の将来について考えるきっかけとなり非常にありがたい時間でした。講師の方から個人的なキャリアについてモデルケースとして長い時間まとまったお話を聴く機会がほとんどないため、貴重なイベントに感じています。前回のACOSAは初めての参加で、自分の中のキャリア像がほとんどないところから始まったため、全てが新鮮なところから始まりましたが、今回は少しずつ就活を進めているところで伺ったので、より自分ごととして感じられました。逆に、色々な話を聴く中で、改めて自分のキャリアをどう選んで（絞り込んで）いくか迷うようになったところもあり、また私の中でまとまらしたら、ESの添削とともに面談をお願いしたいと思います。